



グラフで見る北海道のエネルギー消費 -2010年度-

経済産業省北海道経済産業局では、2010年度における北海道のエネルギー消費について『グラフで見る北海道のエネルギー消費-2010年度-』として、とりまとめました。

この資料は、最新の都道府県別エネルギー消費統計(2010年度版)をもとに、グラフにより特徴を分析したもので、2011年3月発生の日東大震災が影響を及ぼす前までの動向・特徴を表しています。



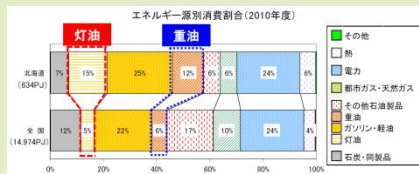
資料の構成内容

- 北海道のエネルギー消費量
- 北海道のエネルギー消費構造
- 産業部門のエネルギー消費構造
- 家庭部門のエネルギー消費構造
- 北海道のエネルギー起源CO2排出量
- エネルギー単位の比較

資料のポイント

- 北海道のエネルギー消費動向をグラフで整理し、特徴を分析
- 北海道の産業部門と家庭部門の特徴を見る化

(産業部門) 全国と大きく異なるエネルギー源、業種をグラフで解説
 (家庭部門) 北海道と他地域の気温、エネルギー消費量をグラフで比較



※詳細は、当局ホームページをご覧ください。

北海道 エネルギー消費 2010 で検索

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/doukou10/index.htm>

<担当: エネルギー対策課>

『熱利用DE “ヒートアップ” !! ~熱利用事例のご紹介~』を発売



経済産業省北海道経済産業局では、北海道内での熱エネルギーの利用に関する取組をまとめたパンフレット『熱利用DE“ヒートアップ”!! ~熱利用事例のご紹介~』(A4版・無料)を発売しました。

本パンフレットでは、未利用熱や再生可能エネルギー熱といった経済産業省の重点予算の活用モデルとなる事例を、投資回収年数やエネルギー削減量等とともに紹介しておりますので、是非ご活用ください。

パンフレットに掲載している事例(全10事例)

- 【廃熱】①もやし栽培排水からの熱の再利用(オシキリ食品(株))
- ②温泉排湯熱の有効利用にヒートポンプを導入(トーホウリゾート(株))
- ③温泉排水熱利用のヒートポンプシステム(洞爺湖町・洞爺湖温泉利用協同組合)
- ④温泉での天然ガスコージェネレーションシステム(豊富町)
- ⑤ペットボトル製造工場における廃熱利用(日本アスパラガス(株))
- 【太陽熱】⑥太陽熱を福祉施設の給湯に活用(社会福祉法人刀圭会)
- 【地中熱】⑦牧場における地中熱交換システムの活用(斉藤牧場斉藤毅)
- 【バイオマス熱】⑧バイオマスを活用した地域熱供給システムの導入(下川町)
- 【太陽熱・雪氷熱・バイオマス熱】⑨ピンチップの乾燥に太陽熱と雪冷熱を組合せ活用(南富良野町森林組合)
- 【地中熱・温泉熱・バイオマス熱】⑩町の施設に地中熱や温泉熱を総合的に活用(足寄町)



パンフレット申込方法

- ①下記の北海道経済産業局エネルギー対策課にて配布します。
 - ②郵送をご希望の方は、郵便番号、住所、氏名(宛先)、電話番号を明記の上、FAX又はE-mailでお申し込みください。
- ※申込にあたりいただいた個人情報パンフレット送付以外には使用いたしません。

申込・問い合わせ先

経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課
 TEL:011-709-2311(内線2635~2638) FAX:011-726-7474
 E-mail: hokkaido-energy@meti.go.jp

※詳細は、当局ホームページをご覧ください。 熱利用事例 で検索

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/20130220/index.htm>

<担当: エネルギー対策課>

温室効果ガス排出に関する 新クレジット制度説明会

～ 国内クレジット制度とオフセット・クレジット(J-VER)制度が統合され、平成25年4月から新しい制度が始まります ～

北海道経済産業局では、平成25年3月末で一旦終了する、国内クレジット制度及びオフセット・クレジット(J-VER)制度の後継となる新クレジット制度に関する説明会を道内三カ所(札幌市、旭川市及び北見市)で開催しました。

新クレジット制度は、現行制度の優れている点を取り入れ、多様な主体が参加でき、地域の取り組みや地産地消を後押しし、地域活性化につながる制度を目指しています。

また、北海道庁が開催した「カーボンフットプリント・排出量取引新クレジット制度普及セミナー」(帯広市、函館市及び室蘭市)においても新制度についての説明を行いました。

なお、今後の新クレジット制度に関する情報については以下の専用サイトで随時掲載されますのでご確認ください。

◆新クレジット制度 専用URL <http://japancredit.go.jp/>



▲[新クレジット制度説明会:札幌会場]



▲[説明者:経済産業省 森川補佐]

<担当:環境・リサイクル課>

引き続き3/29までは、8:00～21:00の時間帯で数値目標なしの節電をお願いしております。冬の寒さが厳しい北海道において、安定的に電力を供給するため、ご家庭の皆様、事業者の皆様におかれましては、節電へのご理解とご協力をお願いいたします。

※詳細は、当局ホームページをご覧ください。 [北海道 節電対策](http://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/setsuden/index.htm) で検索
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/setsuden/index.htm>

<パンフレット無料配布中 申込先:総合エネルギー広報室>



家庭での省エネ効果をあげるためには、エネルギー消費効率の優れた機器を選び、上手な使い方を心がけることが大切です。「省エネ性能カタログ2012冬」をご活用ください。



「家庭の省エネ大事典」は、家庭で簡単にできる省エネのためのガイドブックです。エネルギーを効率的に使って、賢くシンプルな省エネ型ライフスタイルを心がけましょう。



「おうちで省エネ!」では、通年使用されている家電製品等や冬期間に使用される暖房・給湯機器の使い方や選び方の工夫等を紹介しています。



●北海道の灯油価格についての情報を毎月公表しています。
<http://www.hkd.meti.go.jp/hokno/touyu/index.htm>

[北海道 灯油価格](#) で検索

<担当:石油課>